

「世界津波の日」 リレー津波防災訓練



チリ国バルパライソ市 1



津波警報発令後、高台に避難する様子

チリ国バルパライソ市 2



緊急対策本部(COE)での訓練後の評価会議

チリ国バルパライソ市

項目	内容
主催・共催	バルパライソ州、チリ内務省国家緊急対策庁（ONEMI） 協力：日本国土交通省、JICA
実施場所	バルパライソ州・津波被害想定避難区域
対象者	バルパライソ州の市民、行政職員、国会議員、警察、軍など
参加者数	約10万人
行事概要	11月3日午前10時30分、地震発生から津波避難警報が発令され、市民らの避難を行うと共に、第5州知事を長とする緊急対策本部（COE）の立ち上げと避難誘導などを実施した。その後、訓練結果の分析と評価を実施した。
成果・効果	地震発生から津波警報の発出を行い、避難警報に基づいて市民は速やかな避難を行うことができた。COEの立ち上げと適切な避難誘導ができた。分析・評価では市民などが積極的に訓練に参加したことを評価。一方、関係者間の情報伝達・共有の徹底の必要性の課題が確認され、今後の災害に備え改善されていく予定。

日本・宮崎県細島港



津波警報発令後、高台に避難する様子

日本・宮崎県細島港



高台避難後に自治体より説明を受ける

日本・宮崎県細島港

項目	内容
主催・共催	主催：国土交通省、チリ国家緊急対策室（ONEMI） 共催：宮崎県、日向市、バルパライソ市 協賛：JICA
実施場所	宮崎県細島港白浜地区（宮崎県日向市）
対象者	小学生、細島港周辺企業従業員、チリ防災関係者
参加者数	約100人
行事概要	小学生や、企業関係者等が津波避難警報を受け避難場所へ避難を実施。リサイクルセンター職員の誘導により、避難階段を利用して牧島山へ避難を行った。また、津波による漂流者のヘリコプターによる救助訓練、船舶により、津波がれき等の航路障害物の撤去、水中障害物撤去の訓練を実施。
成果・効果	地元小学生や企業関係者は、避難経路を通り避難場所に速やかに避難を行った。中南米からの参加者は秩序だった避難に驚いていた。また、人命救助から支援物資搬送までの総合的な訓練はチリでは実施しておらず、チリにおいても参考となる内容であった。

インドネシア国アチェ州



日本の協力により建設された津波避難タワーに避難する様子

インドネシア国アチェ州



アチェ州防災局による避難訓練レビュー(アチェ津波博物館にて)

インドネシア国アチェ州

項目	内容
主催・共催	アチェ州政府、JICA
実施場所	バンダアチェ市3箇所、アチェブサル県1箇所
対象者	アチェ州学校教員・生徒
参加者数	約600人
行事概要	2004年に津波被害を受けたバンダアチェ市とアチェブサル県の計4箇所の学校で、それぞれ教員・政府防災局の誘導により、生徒の避難訓練を行った。避難先として、日本政府が建設した津波避難タワー、アチェ津波博物館、市防災局に建設された津波避難タワーが使用された。
成果・効果	2004年インド洋津波を体験していない子供たちが、津波避難訓練に参加し、実際の災害発生時にどのような行動をとるべきかを体験することができた。また、教員と政府防災局は実際に子供たちを誘導し、災害時における行動の確認につながった。

日本・高知県



浸水対策（排水ポンプ車による排水活動）訓練（高知新港）

日本・高知県



避難指示を受けて津波避難タワーに避難する様子(種崎地区)

日本・高知県

項目	内容
主催・共催	主催：国土交通省、高知県、高知市 共催：四国南海トラフ地震対策戦略会議
実施場所	高知県高知市仁井田（高知新港）及び種崎地区
対象者	国、地方公共団体、ライフライン関係機関、建設業団体、大学、 報道関係機関、NPO法人等（94機関）
参加者数	約3,000人（そのほか見学者1,000人以上）
行事概要	南海トラフ巨大地震（M9.1）が発生した想定の下、地域住民が津波来襲時に確実かつ迅速に避難行動をとるための避難訓練、航空機による情報収集・救助訓練、船艇等による航路啓開・輸送訓練、陸上での道路啓開・緊急排水・被害者救助・情報調査訓練などを実施
成果・効果	大規模な地震・津波の襲来が予想されている当該地において、多くの関係機関や住民が参加し、広域的かつ実践的な訓練を実施したことで、被災時の各機関の連携を確認し、津波に対する知識の普及・啓発をすることができた。

米国・ハワイ州



緊急オペレーションセンターにおける津波警報伝達訓練(ハワイ州・ヒロ)

米国・ハワイ州

項目	内容
主催・共催	ハワイ郡政府
実施場所	ハワイ州ハワイ郡ヒロ(緊急オペレーションセンター)
対象者	ハワイ州(ホノルル)及びハワイ郡防災関係機関、太平洋津波警報センター)及び民間アマチュア無線愛好家
参加者数	約30人
行事概要	ハワイ州危機管理責任者、ハワイ郡副知事等が参加し、実際に津波が発生したことを想定した津波警報伝達訓練を実施
成果・効果	大規模な地震・津波の襲来が予想されている当該地において、多くの関係機関等が参加し、被災時の各機関の連携を確認し、津波に対する知識の普及・啓発をすることができた。